

2024年度 入学試験日・募集人員一覧

入試区分		出願期間(必着)		試験日	合格発表日
総合型選抜	一般文化スポーツ資格	4期	12月15日(金)~1月31日(水)	2月9日(金)	2月15日(木)
		5期	2月15日(木)~3月7日(木)	3月13日(水)	3月15日(金)
一般選抜	2教科方式 外部試験利用方式	1期	12月7日(木)~1月25日(木)	2月5日(月)	2月9日(金)
		2期	1月22日(月)~2月22日(木)	3月4日(月)	3月8日(金)
大学入学共通テスト利用選抜		1期	12月7日(木)~1月25日(木)	本学での個別学力試験は実施しません。	2月16日(金)
		2期	1月22日(月)~2月22日(木)		3月8日(金)
		3期	2月26日(月)~3月8日(金)		3月18日(月)

◎入学試験要項はこちら
 入試日程や選抜方法、出願書類など、詳しい情報を掲載しています。

◎入試対策・過去問題ははこちら
 入試対策動画(面接・小論文)と総合型選抜(小論文)や一般入試(筆記)の過去の出題内容を公開しています。

◎WEB出願はこちら
 学校推薦型、総合型、一般、大学入学共通テスト利用、特別(外国人留学生)の各選抜は、WEB出願となります。

2024年度 入試のポイント

「情報・データサイエンス特待生」を新設!

一般選抜

国際学部にて「情報・データサイエンスコース」が誕生するのに合わせ、本コースを目指す入試成績優秀者に対して、「入学金全額+授業料半額」減免となる特待生を選抜します。一般選抜の「国語」問題に含まれる「総合問題」を選択することで特待生を狙えます。
 ※国際学部への単願となり、他学部との併願はできません。



どの学部をいくつ受けても検定料は一律!

一般選抜

一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜では、複数の学部を一律の検定料で受験できます。各選抜や入試方式ごとの検定料は、以下の通りです。

大学入学
共通テスト
利用選抜

一般選抜(2教科方式)	一般選抜(外部試験利用方式)	大学入学共通テスト利用選抜
検定料: 32,000円	検定料: 30,000円	検定料: 10,000円



得意科目でチャレンジできる!

大学入学
共通テスト
利用選抜

大学入学共通テスト利用選抜では、「国語」と「英語(リーディング)」を必須とし、ベストワン科目群の中から最高得点の1科目を採用します。本学での個別学力試験は実施しません。

国語【必須】
 国語総合
 (近代以降の文章)
 +
 外国語【必須】
 英語
 (リーディング)

ベストワン科目群

数学 地理・歴史 公民
 理科 外国語

[数学] 数学I・数学A/数学II・数学B [地理・歴史] 地理B/日本史B/世界史B
 [公民] 現代社会/政治・経済/倫理、政治・経済 [理科] 物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎/物理/化学/生物/地学 [外国語] 英語(リスニング)

入試・学び相談会

教職員との個別相談で、学びや入試対策について詳しく聞ける! 学生スタッフがキャンパス内をご案内!

開催日程 12/22(金) 14:00-17:30
 来場型 事前予約制

プログラム
 キャンパスツアー
 学び相談
 入試相談
 学生とのキャンパスライフトーク

参加予約はこちら

平日入試相談・キャンパス見学

平日開催の入試相談! Check! 希望の日時で入試相談・見学ができます。

開催日程 月曜日~金曜日(土日・祝日除く) 10:00-11:30 13:00-16:30 事前予約制

プログラム
 入試相談 [来場型] [オンライン型]
 キャンパス見学 [来場型]

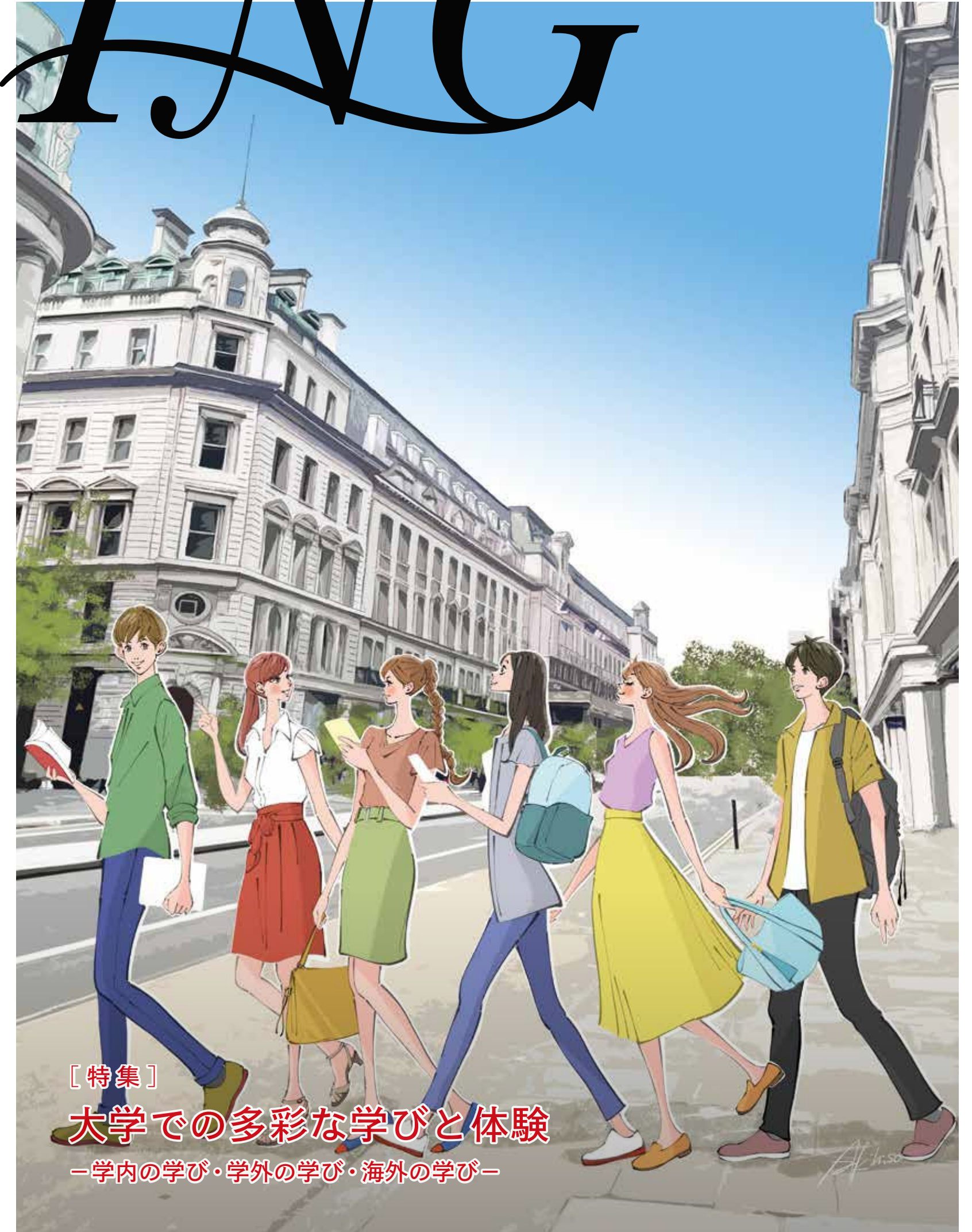
参加予約はこちら

※日程および内容については変更になる場合があります。詳細は必ずホームページでご確認ください。

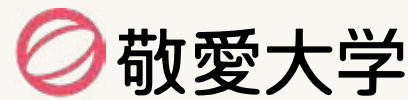
敬愛大学の「現在進行形」を届ける広報誌『イング』

Vol. 15
 WINTER 2023

ING



[特集]
 大学での多彩な学びと体験
 -学内の学び・学外の学び・海外の学び-



〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21
 代表: TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407
 アドミッションセンター: TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558
 (入試・オープンキャンパス問い合わせ) ☎ 0120-878-070 [フリーダイヤル]

https://www.u-keiai.ac.jp/

X(旧Twitter) ID @u-keiai



Instagram ID @keiai_university



LINE ID @keiai



YouTube



01 講義 Lecture

大学の講義は、①専門性、②実社会との繋がり、③能動的に学ぶがキーワードです。近年は、学生が自ら考え、問題意識を深める学びへと変化しており、授業に積極的に参加する姿勢が重視されています。



②実社会との繋がり

ゲストスピーカーから企業等のリアルな課題を聞き、実社会との繋がりを意識して学びます。

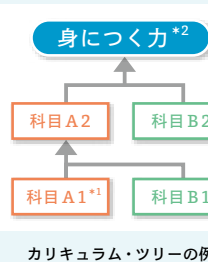


③能動的に学ぶ

グループワークや発表、レポートも課されるので、能動的に学ぶ姿勢がとても大切です。

発展的な内容

授業科目は、内容の関連性や履修の順序などを考えて選択するとよいです。科目間の繋がりがや学ぶ順序は、「カリキュラム・マップ」や「カリキュラム・ツリー」と呼ばれる表や図が参考になります。学部や学科が掲げる卒業までに身につける力と各授業科目との関係を視覚的に表したものです。大学のホームページで公開されているので、事前に確認しておくことで学修の流れがイメージしやすくなります。



カリキュラム・ツリーの例

*1:「科目A1」などには、「入門経済学」や「英語コミュニケーション」などの授業科目の名称が入ります。
*2:「身につく力」には、学部や学科が掲げる「ディプロマ・ポリシー」の内容が入ります。

①専門性

学部学科の専門性を深めるには、基礎的な理論や方法の理解は欠かせません。各分野の専門家である教員から、体系的な知識を学びます。

02 ゼミ Seminar

ゼミのキーワードは、①少人数制、②発表と討論が中心、③各自で研究に取り組むことです。学問的探究や実践的探究を通して、社会に出るために必要な知識・スキルを磨きます。



①少人数制

10名程度の少人数で各自の研究テーマを深めます。学友と切磋琢磨し、親交を深める場でもあります。



②発表と討論が中心

調べたことや発見したことなどを発表します。他のゼミ生と討論し、自分の考えに磨きをかけます。

発展的な内容

4年次に取り組む卒業論文には、学んできた専門分野の知識やスキルの集大成をするほかに重要なことがあります。具体的には、問題の設定や情報・データの収集、分析結果の考察、他者への論理的な説明、計画を立案し期日までに完成させる力を鍛錬するという実践的な意味です。これらは、社会で未知の課題に直面したり、新しい仕事を任せられたときに必要とされる力で、卒業後の社会でも役立ちます。



③各自で研究に取り組む

参考文献を全員で講読したり、企業等の視察を行って基礎となる知識や情報を増やします。教員による個別指導のもと、一人ひとりがテーマを持って研究を深めます。

03 PBL Problem Based Learning

「課題解決型学習」と呼ばれる授業です。キーワードは、①プロセスの重視、②本物らしさ、③複雑さです。課題に対する解決策を立案し、関係者にプレゼンテーションを行って、実行の可能性などを検討します。



②本物らしさ

企業等から出題された課題に取り組みます。仕事の現場で実際に想定される「本物らしい」課題です。

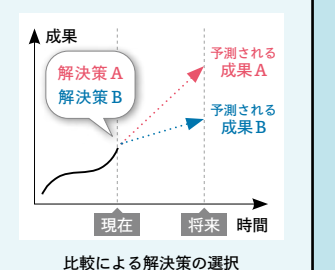


③複雑さ

人やお金、その他の条件が支障となる場合があります。様々な制約の中で実行可能な方法を探ります。

発展的な内容

実社会の課題では、将来が不確実なため真の解決策が分からないことが多く、複数の案の中から相対的によいものを選択することがあります。例えば、想定される条件下では、解決策Aは解決策Bよりも良い効果が期待でき、悪い影響が少ないと予想された場合、当事者の議論などにより解決策Aを選択します。真の解決策が不明でも、課題の解決に一步步近づいていくことができるでしょう。



比較による解決策の選択

①プロセスの重視

様々な課題に対処できるよう、解決策の立案に至るプロセスを修得することが重視されます。コンテストで順位を競うことが目的ではありません。

04 施設設備 Facility

様々な学びの形に対応する施設設備があります。キーワードは、①学びの連鎖と交流、②ICTへの対応、③快適さです。2024年春には、最新の設備や教室を備えた新教育棟が完成します。



①学びの連鎖と交流

グループワークなどを行える共用空間をキャンパス内に多数設置しています。学部学科や学年の垣根を越えて共に学び合う場となります。



②ICTへの対応

PC教室の充実はもちろん、インターネットの通信速度の向上やWi-Fiスポットの増設などを行い、ストレスなく利用できる環境を整えています。



2024年春、新教育棟が完成!



③快適さ

教育施設としての機能を持ちながら、快適に利用できることも大切です。居心地のよい学修環境が活気を生み出し、明るいキャンパスが生まれます。

A 新教育棟外観

大空にたなびく白くやわらかな「雲」をモチーフにした外観です。

B 学生ホール

立体的で広々とした空間が広がり、開放感と居心地の良さを演出します。

C 食堂

おしゃれなカフェのように明るく広々としたスペースの食堂です。

01

FIELDWORK

フィールドワーク

「対象地域・現場(フィールド)に赴いて行う多様な調査活動(ワーク)」のことをいいます。インタビューや観察といった質的調査のほか、アンケートなどの量的調査も行うことができます。現場でしか知ることのできない対象者や対象地の特徴を直接見聞きして深い知見を得ることができます。

【引用文献】野村康(2017)『社会科学の考え方』名古屋大学出版会、p.185。

観光振興のフィールドワーク

栃木県の温泉地の観光振興に関心を持つ経営学科の学生が、ホテルや旅館の記念ノート書き込み数を調べ、喫茶店に聞き取りを行った活動があります。複数回にわたり現地に赴いて丹念に情報を集め、オフシーズンの旅行者の状況を調査したフィールドワークの好事例です。自らの問題意識と関心に基づいて、具体的な行動に繋げたことは、他の学生の模範となります。



歴史のある街で意識調査

経済学部滝川教授のゼミ生が、観光客や地元住民を対象に伊能忠敬についての意識調査を実施。地元の歴史を地域活性化に活かす活動。



総合商社の取り組みを視察

国際学部2~4年生が、土弘教授の引率で住友商事が運営する会員制オフィスを視察。総合社社が取り組む最前線の活動を聞き取り。



商品知識を身につける

商品について十分な知識を持っていることは、お客様と信頼を築くのに不可欠。先輩社員から説明を受け、商品の特徴を理解する。



コミュニケーションを学ぶ

相手の声に注意深く耳を傾け、お客様のニーズや関心を理解する。礼儀正しく親切な印象をもってもらうための言葉遣いやマナーを学ぶ。

02

INTERNSHIP

インターンシップ(就業体験)

企業や自治体で仕事を体験します。実際に働いてみることで志望動機や仕事への適性が明確になり、職場の雰囲気や会社のルールなども学ぶことができます。4年次の就職活動への準備として、3年次に参加することが一般的です。大学のサポートを上手に活用しましょう。

サポートの特徴

授業の一環として実施

カリキュラムに授業科目として組み込まれているので、担当教員の指導を受けて安心して参加できます。

希望の企業とマッチング

企業から会社概要や就業体験の説明を受け、希望する企業とマッチングできるイベントを開催しています*。

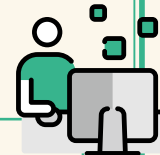
事前・事後の指導が手厚い

事前指導で基礎知識やマナーを学びます。参加後の振り返りを行い、経験を就職活動の本番に活かします。

次のステップに繋ぐ

体験の成果は、インターンシップ報告会で発表します。課題や目標を持って4年次の就職活動に臨めます。

*「インターンシップマッチングフェア」敬愛大学が代表校を務める千葉県インターンシップ推進委員会が主催。



03

VOLUNTEER

ボランティア

地域とつながるボランティア活動を推進しています。様々な人々との交流を通じて、多様性を尊重する力やコミュニケーション能力が身につきます。活動で得た知識やスキルは、学部学科の学びや就職活動に活かすことができます。学生が立ち上げた部活動やサークルも活発です。

その他のボランティア例

◎パラスポーツフェスタちば

パラスポーツの魅力を感じていただけるイベントの運営をサポート

◎夏休みおしごと感動体験「ワクワクワークデー」

千葉駅周辺の中心市街地で、仕事体験をする子供たちをサポート

◎「ちーあいふれあいの庭」の花壇整備

千葉大学の学生と共に、市道新港横戸町線緑地帯の花壇整備を実施



地域活性化ボランティア

町内自治会の行事(盆踊り大会、餅つき大会等)や、地元のイベントなどに近隣住民の方々と共に参加。企画や運営、当日の実施をサポート。



教育ボランティア「Iris」

地域活性化と児童の学力向上を目的として学生が創設。地域の自治体や小学校等と連携し、放課後や休日に教育に関わる様々な活動を行う。



コロナ禍により控えていた飲食物の出店も、今年から再開!



200名以上の実行委員によって企画・運営される最大のイベント

UNIVERSITY FESTIVAL

大学祭

「敬愛フェスティバル」は学生が創り上げる大学祭で、毎年10月に開催されます。学生同士だけでなく、地域の方々との交流の場にもなっています。運営や企画を行っている実行委員会には200名以上の学生が所属し、学部の垣根を越えたチームワークが育まれ、交友関係が広がります。

実行委員会の学生の声

実行委員の活動は、これまでの自分を
変えてくれた大切な経験

委員長
(左)

実行委員の仲間たち約200名と楽しさや大変さを経験しながらフェスティバルを創り上げました。大学のために何か力になりたいと思い、1年次から参加してきた実行委員の経験は、これまでの私を変えてくれました。今年はコロナ禍による様々な制限がなくなり、大変思い出深いイベントになりました。

H.Wさん 教育学部こども教育学科3年 千葉県立東金高等学校出身



副委員長
(右)

イベント企画や出店準備など、
様々な活動を通して大学生活が豊かに

敬愛大学でしかできないことをしたいと思い、実行委員になりました。様々な部署に気を配りながらイベントを進める経験は、社会に出ても活かせると思います。フェスティバルの成功は大きな達成感があります。打ち上げでは「お疲れ様」「頑張ったね」と声をかけ合い、みんなで喜びを分かち合いました。

M.Wさん 教育学部こども教育学科3年 千葉県立四街道高等学校出身



大学で学ぶ4年間は、国内だけでなく海外で様々なことを体験できるチャンスです。2023年に留学や語学研修、海外スクーリングに参加した学生は、現地でのどのようなことを学び、経験してきたのでしょうか。

UNITED STATES OF AMERICA

アメリカ [海外スクーリング]

1年次の海外体験で
視野を広げ英語力もアップ



K.T.さん
経済学部1年
千葉県立土気高等学校出身

海外体験で視野を広げ、今後の学びに活かすために参加しました。現地ではウィスコンシン州ミルウォーキーに滞在し、コンコルディア大学で日本の祭りをテーマに発表をしました。セントノート大学では日本語を教える機会があり、日本語教育のニーズを実感しました。出発前に受講したTOEIC集中講座のおかげで英語力がアップし、会話を聞き取りやすくなりましたが、まだわからない単語も多く、一緒に参加した先輩が助けてくれました。引き続き英語を学び、3年生で再挑戦します。将来は英語力を活かせる企業に就職したいです。




アメリカの大学生は意見があればどんどん発言するので、活発な議論に発展します。

※詳細なインタビュー記事は、特設サイト「敬愛人」に掲載しています。QRコードからご覧ください。

海外体験から得られる学び

INDONESIA



Bali Student Experience

国際学部 プロモニツ林ララ 准教授

I took students to Bali, Indonesia for 7 days. They explored cultural sites, tried various activities like cooking classes and water sports, tasted different dishes, and learned about the Jatiluwih rice terraces. They practiced English, becoming confident speakers and making new friends. This trip was a fantastic learning experience and an opportunity for English improvement. Consider joining Keiai University for future travel adventures.



TAIWAN



海外体験は、実践の貴重な機会

国際学部 家近 亮子 教授

「海外スクーリング」のプログラムは、海外での体験型学習を目的として1997年に開設されました。授業で学んだことを自分の目で確かめ、理解を深めることができる貴重な機会となっています。また、現地の大学生との交流も大切な学びです。今年2回目の海外スクーリングは台湾です。12月に実施を予定しており、私が引率を担当します。協定校である中国文化大学を訪問するほか、台湾の文化や歴史を知る観光も予定しています。



REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

フィリピン ノースウェスタン大学 [語学研修]

価値観が変わるきっかけに出会えた



R.Y.さん
国際学部国際学科4年
千葉県立船橋二和高等学校出身

外国の生活を体験して視野を広げたり、英語力を向上させたいと思い、語学研修に参加しました。ノースウェスタン大学では、バディと呼ばれる学生がマンツーマンでサポートしてくれるので安心です。毎日、オールイングリッシュの授業や現地のツアーがあり、スピーキングとリスニングの力が飛躍的に向上しました。日本食を作ってお箸の使い方を教えたり、日本の夏祭りを紹介したり、あっという間の2週間でした。英語に囲まれた生活することで、五感が刺激されます。これまでの価値観が変わるきっかけとなり、新たな自分を発見できました。



海外での生活を体験し、世界には様々な情報があふれていることを実感しました。

※詳細なインタビュー記事は、特設サイト「敬愛人」に掲載しています。QRコードからご覧ください。

CANADA

カナダ カルガリー大学 [短期留学(半年)]

海外で働くという夢を実現させたい



R.T.さん
国際学部国際学科4年
千葉県立茂原樟陽高等学校出身

物事をグローバルな視点で考える力を養うために留学しました。カルガリー大学では、フランスや韓国の留学生と共に英語を学びました。現地ではホームステイを経験し、休日はホストファミリーと観光地やコンサートなどに出かけました。毎日が新鮮で楽しかったです。カナダの人々は仕事だけでなく私生活の充実も重視していて、海外で働きたい気持ちが固まりました。副専攻で学んだ日本語教員の資格も活かそうです。チャンスは待っていても巡ってきません。人生は一度きりなので、留学を迷っている方は思い切ってチャレンジしてください。



共に学んだ韓国人やフランス人のクラスメイトとは、帰国後も連絡を取っています。

※詳細なインタビュー記事は、特設サイト「敬愛人」に掲載しています。QRコードからご覧ください。

海外体験の種類とサポート

現地の人と交流をしながら国際感覚と語学力を磨きたい、短期間で集中的に英語力をアップしたい、初めての海外を安心して体験したいなど、様々な目的や関心に応じたプログラムが選択できます。

海外スクーリング

[1週間~10日間]

テーマにもとづいた学びを海外で体験

長期休業を利用して、1週間から10日間にわたり海外で学びます。担当の専任教員が専門分野を活かした研修内容を企画しています。渡航の前に事前学習をし、帰国後はレポートをまとめます。

海外語学研修

[2週間~1カ月間]

集中的に語学力アップを図る

長期休業中に2週間から1カ月間にわたり海外の大学などで学び、短期集中で語学力アップを図ります。語学研修のほか、現地の学生や留学生との交流、企業訪問などの課外活動にも参加し、多文化理解を深めます。

長期・短期留学

[半年間~1年間]

4年間で卒業が可能

1年間の長期留学と半年間の短期留学があります。留学期間は在学期間に含まれるので、4年間で卒業することが可能です。協定先の大学に留学する学生は授業料が免除され、留学先の学費のみの負担となります。これらの提携大学との交換留学も奨励しています。

留学のためのサポート体制

前期と後期に「留学希望者説明会」や「事前授業」を行い、留学全般について説明します。また、留学先との交渉や留学中の連絡などはゼミ教員と職員が連携をとり、学生を全面的にサポートしています。現地にいる学生には担当教員がゼミでの学びを共有し、4年次には卒業論文を指導します。

奨学金制度

協定校への長期・短期留学者の授業料を減免（長期は1年間、短期は半年間）し、奨学金の代わりにしており、留学先の学費のみで留学が可能です。また、条件を満たした学生は交換留学先提携大学の学費が減免される場合もあります。

長期・短期留学生	留学奨励金として本学の授業料免除
条件を満たす学生	交換留学先提携大学の学費を減免